



Speaking Up, Finally

相次ぐアジア系への暴力事件
CNN記者が打ち明ける
「私が経験した人種差別」

新型コロナウイルスの感染拡大以降、アジア系をターゲットにした暴力事件が世界中で増加する中、米ジョージア州アトランタのアジア系マッサージ店で連続銃乱射事件が発生。この凄惨な事件を受け、SNSでは「#StopAsianHate」を使った投稿がムーブメントとなり、アジア系への憎悪犯罪に世界的注目が集まっている。そもそも、アジア系への差別は昔から存在してきた。CNNアンカー、そして日系アメリカ人強制収容を経験した俳優のジョージ・タケイ氏が自らの経験を語った。



番組ホスト

アンダーソン・クーバー

1992年、教育向けニュース・チャンネル、Channel Oneでキャリアをスタート。'95年、28歳のとき、最年少特派員としてABCと契約。その後、同局の「ワールド・ニュース・ナウ」などの看板番組のアンカーを務める。2001年12月、CNNに入局。'05年、ピープル誌が選ぶ「セクシーで頭の切れる男性」の1人に選ばれる。'20年、男児の父となる。1967年生まれ、ニューヨーク育ち。

*音声不明瞭な箇所がございますが、放送時のものです。ご了承ください。

68) アジア系への憎悪犯罪が150%増加



Anderson Cooper There's

the ongoing hostility toward Asian Americans, always there throughout our history but inflamed over the last year by the pandemic and all the racist hate that's been spewed about it.

Though there is still a lot to learn about the motivation behind that attack, which the alleged killer has blamed on some sort of sexual addiction, what we do know is that, last year, according to the Center for the Study of Hate and Extremism, anti-Asian hate crimes rose by nearly 150 percent.

There's the larger issue of race in America and the white-supremacist propaganda fueling it—at an all-time high, according to the Anti-Defamation League. There's the fear in communities of color not only of being victimized but also of being falsely accused or suspected of crimes.

- ongoing:** 現在進行中の、行われている
- hostility:** 敵意、反感
- inflame:** ~をあおる
- racist:** 人種差別主義的な
- hate:** 憎悪、嫌悪 (を示す言葉)
- spew:** (不敬な言葉などを) 大量に吐く、言いまくる
- motivation:** 動機、誘因
- alleged:** ~と申し立てられている
- blame A on B:** AをBのせいにする
- sexual addiction:** 性依存症、セックス依存症
- white-supremacist:** 白人至上主義(者)の
- propaganda:** プロパガンダ、宣伝活動
- fuel:** ~をたぎつける、あおる
- all-time:** 空前の、前代未聞の
- Anti-Defamation League:** 名誉棄損防止同盟 ▶ユダヤ系の米NGO。
- ...of color:** 有色人種の…
- victimize:** ~を不当に扱う、~に危害を加える
- falsely:** 誤って、偽って
- accuse A of B:** AをBのかどで非難する、訴える
- suspect A of B:** AにB(犯罪・不正など)の嫌疑をかける

アンダーソン・クーバー アジア系

アメリカ人に対する反感が続いています。アメリカの歴史を通して、それは常に存在していましたが、パンデミックと、それに関連して噴き出たさまざまな人種差別的憎悪に満ちた言葉によって、昨年来、一層激しくなりました。

例の銃撃事件の動機についてはまだ不明点が多く、殺人の容疑者は、ある種の性依存症を犯行理由に挙げてはいますが、憎悪・過激主義研究センターによりますと、昨年、アジア系アメリカ人に対する憎悪犯罪は150%近く増加したことがわかっています。

アメリカにおける人種差別という、より広範な問題、さらにはそれをあおる白人至上主義のプロパガンダ問題もあります。名誉棄損防止同盟によると、そうした宣伝活動はこれまでで最も激しくなっています。有色人種コミュニティには、自分たちが標的となるだけでなく、罪を犯したと不当に訴えられたり疑われたりするのではないかと不安があります。